



市民の願いにこころ寄せ議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

# 西村 よしみ

善美

2019年3月24日(日)

議員活動報告 NO. 309号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東横口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

## 3月市会「市長総括質疑」



西村 善美 委員  
(共産党 右京区)

### ○市が言う、景気回復「実感ない」

3月市会の市長総括質疑で西村議員は、京都新聞の「景気の穏やか回復の認識は、国民の実感とは異なる」との社説を紹介し「市民の実感と同じ」だと質しました。また、実質賃金が減り、8%の増税時から国内の総生産が落ち込み、その後も増税前まで回復しておらず、消費税増税の条件はないと迫りました。

### ○全ての中小企業支援を高めよ

京都市が「地域企業条例」の制定をめざしている問題について、京都市の支援が大事だ、と支援の具体化を迫りました。

### ○労務単価引き上げを求める

西村議員は、公共工事における「設計労務単価引き上げ」と「公契約条例」について質疑。京都市の「公契約条例」に「賃金条項」を加えて、賃金を高めることを求めました。副市長から「受注のあり方など必要とされている水準は何か」という情報は入手している。制度の枠組みが決まっていれば対応する、などと答えました。賃金が現場で高まる様更に取り組みます。

## 災害倒木対策の強化を

西村市議は、森林の倒木災害について、6割が右京区の被害と指摘、支援策をとめました。市の答弁では、倒木被害が

225ヘクタールかつてない被害があった。補助率を上げていく。公道沿いも含めて被害が大きかったの、初めての取り組みだが、市独自に倒木した木を搬出して運搬することについても50%から70%みている。木を切る際、道に転が

### ○宕陰の停電断水対策求める

昨年の台風により、宕陰で停電と断水が発生した問題で、「給水施設に非常用電源を早期に設置すること」を求めました。

水道局は「平成30年度は、工事着手して、31年度には自家発電設備の工事を着手し、32年度には整備完了したい」と答えました。昨年の台風による影響は依然残っています。引きつづき取り組みます。

## 水道に消費税転嫁やめよ

### ○水道料金 消費税の増税転嫁やめよ

西村議員は、提案議案の半分が消費税の増税転嫁だ、市民生活からして認められないと厳しく指摘。上下水道局として転嫁やめる様求めました。

上下水道局は「転嫁は、社会保障制度を持続可能にし、世代間で負担を分かち合う。通知に従って円滑かつ適正に行う」と無責任に答弁しました。

### 4年任期の京都市議会が閉会

4年間は「短いようでありながら、長くて重い責任を担った期間」でした。最後の2月市会(3月20日まで)では、各局質疑、市長総括質疑、議案討論など、目いっぱい質疑をしました。内容は、消費税増税転嫁は許さない論戦を展開しました。

市民の暮らしは、市が言うように「景気回復」となっていない。賃金も消費も下がっています。市民を応援する市政実現に頑張ります。



### 宇多野 ユースホステルバス停に 上屋(屋根)設置される

2016年から、地域から「バス停をよくしてほしい」と要望があり、島田けい子府議と京都市交通局等へ再々申し入れていました、宇多野ユースホステル前バス停。

昨年バス停の整備がされ、この度、「上屋」(バス停屋根)が設置されました。大変喜ばれています。地域の皆さんからの要望が実現されました。引きつづき、利用しやすいバス待ち環境整備に努めます。

<p>子ども医療費 支給制度</p> <p>15歳未満の子供 1500円に 減額(2019年度)</p> <p>申請期間 10月1日～12月31日</p> <p>申請先 住所地の区役所</p> <p>15歳未満の子供 1500円に 減額(2019年度)</p>	<p>児童館の充実を促進 児童館の新たな役割を担う</p> <p>ごみ袋の減下げを 推進(2019年度)</p> <p>児童館の充実を促進 児童館の新たな役割を担う</p> <p>ごみ袋の減下げを 推進(2019年度)</p>
--	---

